



# THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,  
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,  
チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

## 2017年 富士五湖クラブ 7月プリテン 第152号

国際会長：Henry Grindheim (ノルウェー)

「ともに、光の中を歩もう」

アジア太平洋会長：Tung Ming Hsiao (台湾)

「ワイズ運動を尊重しよう」

東日本区理事：栗本治郎 (熱海)

「広げようワイズの仲間」

あずさ部長：大野貞次(東京西)

「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」

富士五湖クラブ会長：原 淑子

『広げよう 富士五湖の輪』

会長	原 淑子
副会長	後藤明久
副会長	望月 勉
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	原 俊彦

### 7月第1例会

2017年7月7日PM8時～

於：ふれあいセンター

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、議事
- 7、ハッピーバスデー&アニバーサリー
- 8、閉会点鐘



### 2017-2018 年度

主題「広げよう 富士五湖の輪」



会長 原淑子

富士五湖クラブは、いつもメンバーが一体となり、楽しく、パワー溢れる活動をしているクラブです。入会以来その中に入れて頂き、多いに楽しみ、元気に(年齢並みに)来ましたが、今年度は、列の前の方を歩む事になりました。会長職は、東京サンライズクラブ在籍中の20年前以来ですので、全て白紙の状態です。今年度は、富士五湖クラブ設立15周年に当たります。気持ちも新たに、恒例のプログラム、DBC締結、15周年記念等々、又、主題に致しましたが、一人でも多く、メンバーが入会される様に、微力では有りますが、皆様と一緒に楽しみながら、富士五湖クラブらしい活動が出来たらと思います。

1年間、どうぞ宜しくお願いします。

### 6月のデータ

会員数	11名
例会出席	10名
例会出席率	91%
ニコニコBOX	0円
累計	486円

## 今月のハッピーバースデー

7月18日 後藤明久さん

7月30日 望月 勉さん

おめでとうございます。

アニバーサリーはが該当がありません

## 第20回 東日本区大会

### 東日本区年次代議員報告

原 俊彦

区大会に先立ち行われた「2016-2017年度年次代議員会」のご報告をさせていただきます。

会議は定刻の10時30分に開始され、利根川理事の挨拶、定足数確認のあと直ぐ議案審議に入りました。提出された議案は11項目有りましたが、理事年次報告、中間決算報告の後、今年最も時間をかけ熟考を重ねて来た「東日本区定款改定案」の審議が行われ承認されました。この改定案は国際への提案を含め、今後3回の承認を経て、来年8月の国際会議にて正式に成立する予定です。その他注目すべき案件としては、宮内年度で行われる東日本区大会のホストとして、東京サンライズが正式に承認され、代々木青少年オリンピックセンターが会場として上げられた事、加えて「第28回アジア太平洋地域大会」のホストとして東日本区が立候補する事が、承認されました。この件は初めて聞かされたので本当にビックリしましたが、考えてみれば田中博之さんがアジア地域会長を務める以上当然の流れかも知れません。

最後に栗本年度における方針、予算案、行事予定などが発表され定刻通りに終了しました。

### 東日本区大会 開会

望月 勉

第20回東日本区大会に参加してきました。6月3日、4日、埼玉県川越市ウェスタ川越で開会されました。6月3日、朝7時半に富士吉田を望月

2名、後藤2名で出発。途中サービスエリアでトイレ休憩をしても、2時間かからずに会場に到着しました。会場を下見してから、川越駅に原さん夫婦を迎えに行き、年次代議委員会に出席する原会長を会場に残し、今日の宿泊場所、ホテル三光移動。茅野さんと合流し6名で昼食。その後川越熊野神社を見学し、小池さんと合流。7名で会場に移動しました。12:45、オープニングセレモニー。13:00からバナーセレモニー。原会長が富士五湖クラブのバナーを持って登壇。



全員で大きな拍手をしました。13:20から、開会式が利根川恵子理事の開会点鐘で始まりしました。14:15から理事報告。各部長報告と続き、東日本大震災、熊本地震の支援報告で、東日本区アワー①が終了。16:00から、いずみ鉄道社長の記念講演。久しぶりにいい講演を聞きました。「ローカル線を救うおもてなし」の話は、地方を元気にする方法が沢山あり、大変ためになりました。



18:30から晩餐会。大会スローガンのように、昔からの知人友人と温故知人。年に一度しか会う事のないワイズもいて、楽しい時間を過ごしました。21:00から、20人以上で2次会。宮内

次期理事の乾杯で、飲み放題コースの居酒屋で、夜時間の経つのも忘れ、あずさ部の懇親を深めました。後藤夫妻、小池さんら6人は3次会に行き、午前様でした。4日朝原さん夫妻、茅野さんを礼拝に送り、甲府21の松村さんと6人で喜多院を見学。特に日本三大東照宮の一つを見学出来たのは思い出に残りました。大会会場に戻り、東日本区アワー②に参加。最後にYMCAの歌を全員で歌い、理事の閉会点鐘で第20回東日本区大会は終了しました。都合で帰宅した小池さん以外の7名の富士五湖クラブは、大宮盆栽美術館と水川神社を見学しました。天候に恵まれ、楽しく思い出深い東日本区大会でした。

## 2017年6月第1例会

日時；2017年6月9日(金)午後8時～9時45分  
場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；原2、望月2、後藤2、武藤+まきちゃん  
原会長より川越区大会お疲れ様でした。朝早くから夜遅くまで、楽しい大会でした。代議員会で、次々期理事に山田敏朗メン（十勝）に決定した。定款も改定になり来年の代議員会で決定される。もう6月例会で1年の任期が来てしまいました。次期年度は原淑子メンが引き継いでくれるので安心です。来年度も忙しいですが、よろしく願いしますと挨拶された。

総会資料を作成するため、次年度の内容を打ち合わせた。

富士山例会、伊東移動例会、新年例会、フライングディスク大会&DBC 交流会が主な事業で、次年度は、京都 DBC 締結式が加わります。

会費；昨年通り 48000 円/名。90000 円/夫婦。納入費計 25010 円。イベントごとの会費を増やすなどしながら、対応していく。事業ファンドを起こして、収入をはかる。

事業ファンド；会費を上げないで、ファンドを立ち上げていく方針を決定。コインを使った富士五湖オリジナルグッズ（昭和のレトロコインなど）を作成して販売していく案が出た。7月例会で進める。

例会日；原則として、第2金曜日、第4金曜日とする。

ニコニコ 486 円のみ。富士山例会 30000 円、フライングディスク大会 22797 円は東日本大震災と熊本地震復興へ

次年度の日程確認を行った。

今年度最終予定の確認をして閉会。

6/10（土）チャリティラン；原2、望月2>8:30  
目安で小瀬公園補助競技場へ。

6/23（金）第2例会（定期総会）；各自必要な資料は事務局よりメールします、6/16まで提出。

明日のチャリティランが早いので、解散となった。お疲れ様でした。

## 第20回山梨YMCAチャリティーラン

望月喜代子

6月10日（土）、第20回山梨YMCAチャリティーランに、富士五湖クラブは原俊彦会長、淑子さん、望月勉、喜代子の4人で、自宅を8時15分に出発しました。小瀬陸上競技場には、9時過ぎに着きました。着くなり甲府クラブや甲府21の人達が、お弁当やお菓子、飲み物を袋に詰めていたので、お手伝いをしました。去年は主人の具合が悪かったので、2年ぶりのチャリティーランでした。この日は晴天で、甲府はやっぱり暑いです。今年、富士五湖の商品は、日立サイクロン型スティック掃除機とイオン付きドライヤーを出しました。今年の参加は50チームでした。スタートは10時半です。その中には伊東クラブも参加して走っていました。全チームが走りきるまで30分ぐらいでした。伊東クラブはタイムピタリ賞をいただいて、おめでとうございました。主人は日陰にシートを敷いて、そこで富士五湖は昼食を食べました。その後は抽選会。待っている間は暑かったです。私はにごりワインが当たりました。抽選会も終わり、後片付けになり、富士五湖も自分達の所を片づけ、吉田に帰ってきて、泉水のお風呂に入ってから解散しました。



## 2017年6月第2例会（定期総会）

日時；2017年6月23日(金)午後8時～9時45分  
場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；原 2、望月 2、後藤 2、武藤+まきちゃん  
原会長より少人数ですが、総会開始したいと思います。1年間有難うございました。次年度も原淑子会長が引き続き、富士五湖クラブの発展を目指して頑張りますので宜しくと挨拶され、始まった。

### 2016-2017年度定期総会

後藤明久書記の開会宣言で始まり、原会長の挨拶と続き、会則により、原会長を議長選出して総会開始。

後藤書記より、会員 11 名中、参加 5 名委任状 3 名で、会則第 9 条第四項の過半数により総会成立の要件は満たしていると報告があり、原会長の総会成立宣言がなされた。

議事に進み、原会長の事業報告があり、少人数ながら、会員の積極的参加のおかげで、毎月のような行事・イベントが成功できた。次年度も会員増強が悲願であるが、恒例イベントと、15 周年事業、DBC 締結式もあり、引き続き宜しくお願いしたい。

委員会事業報告は、CS 委員会より、第 7 回フライングディスク大会の成功と次年度へのユースとの協働と施設拡大への方向が示された。富士山例会委員会では、第 14 回富士山例会はどしゃ降りから快晴に発展した楽しい 2 日でした。次年度も更に多くのユースとワイズの参加を目指したい。Y サ委員会では、YMCA バザーなどへの貢献を引き続きしていく方向を確認した。ブリテン委員会の事前に記事依頼するのはうまくいった。次年度はイベント・事業前に、寄稿依頼していく方針とした。クッキーファン্ড委員会は、三浦さんの豆餅頼りなので、オリジナルグッズ作成して販売していく方針を確認した。DBC 委員会では、京都洛中クラブとの DBC 締結式を来年 2/3 に行なう、全員参加を目指して進めたい。これに関連して、9/10 京都部会には原 2 が参加することになった。

2016-2017 事業報告と委員会別報告は、全会一致で承認された。

武藤会計より、2016-2017 年度決算を発表され、

異議なく承認された。

**新役員及び委員会構成案**が出され、全会一致で承認され、原淑子会長が誕生、主題「広げよう 富士五湖の輪」副題〈充実の 15 年 新たな一歩〉とし、気を新たにしてメンバーを増やしたい。多くの方をプログラムに誘い、ブランド作りと知名度を上げながら拡大していく所信表明された。誕生日プレゼント、周年行事用グッズを作るので、他のクラブのイベントやファン্ডを提供していく方針も示された。

副会長；望月勉、後藤明久。書記；後藤昭子。会計；武藤五子、望月喜代子。直前会長；原俊彦。担当主事；中田久仁。各委員長は、CS；三浦洋美。Y サ；茅野信雄。BF；小池亦彦。EMC；望月勉。DBC；原俊彦。ブリテン；原淑子、後藤昭子。広報；後藤昭子。富士山例会；後藤明久、望月喜代子。クッキーファン্ড；三浦洋美、原俊彦。

**行事予定案**では、7/15（土）あずさ部第 1 評議会に、富士山例会と 15 周年記念祝会のアピールを行うことにした。納涼例会は、7/22（土）に原別邸で行う。新年例会 1/12-13（金土）は、日帰りで宿泊しない特別例会とする。BF 使用済み切手処理を 1 月第 2 例会で行う。5/12（土）あずさ部第 3 評議会ホストをする、その時に 15 周年記念祝会を開催する。

**委員会別事業計画案**では、4/28（土）第 8 回フライングディスク大会、9/30-10/1（土日）第 15 回富士山例会、2/3（土）京都洛中との DBC 締結式に 2/3-5（土日月）で行く予定。オリジナルファン্ডグッズを作成して販売、他クラブにも OEM 販売していく事となった。15 周年記念実行委員会を作り、原俊彦実行委員長とする。京都での DBC 締結式と第 3 回あずさ部評議会時の 15 周年記念祝会を担当する。評議会は「赤い屋根」案がでた。2017-2018 年度会計予算が出され、行事予定案、委員会別事業計画案と共に全会一致で承認された。

その他として、会則改正があり、第 10 条第一項例会日の項目を毎月第 1 金曜日午後 8 時～9 時 45 分、富士吉田市ふれあいセンターで行う。に修正改正した。

その他、グッズ作成に関しては、望月メンのコイン提供と原メンのグッズ作成案が示された。誕生

日用プレゼントの作成と他クラブでのファンド事業や周年行事用グッズの提供を進めていくこととなった。

7/1-2 山梨 Y 障害者ファミリーキャンプに武藤参加、ウチワなどの協賛を行なう。

7/22 (土) 原別邸での納涼例会に今村あずさ伝道師、ユースも誘う (三浦にお願いする)、その他少しでも多く参加要請していく。

7/15 (土) あずさ部評議会で富士山例会と 15 周年記念祝会のパンフを配布 PR する (後藤作成→原)

4/28 (土) 第 8 回フライングディスク大会への協賛を募る (富士吉田医師会、恩賜林組合)

15 周年記念例会は、2/3DBC 締結式 (京都)、5/12 あずさ部第 3 回評議会の両方で行う。

1/12 (金) 新年例会は日帰りで行う方針とする。会則改正したものは、全員にメールで配布する。ブリテン原稿は、6/30 (金) までに提出する。各自の新年度抱負も提出すること。

議事も滞りなく進行し、閉会宣言で 2016-2017 年定期総会を終了した。お疲れ様でした。

## 新年の抱負

★望月 勉…今月から富士五湖クラブも、15 周年の最大の記念行事、京都洛中クラブとの DBC と ≡ 記念会に向けて、クラブ全員で計画と準備に入ります。原淑子会長を先頭に、一步一步前に進んでいきたいと思ひます。私は一年前の今頃は入院を繰り返し、ワイズの事はほとんど何も出来ませんでした。完全復活した今年は、私の出来る事は全力を出してやっていきます。クラブ運営に関しては、ここ数年は赤字決算が続いています。クラブ会計を見直していければいいと思ひ、協力していきたいと思ひています。

★望月喜代子…昨年の新年度スタートは、主人の看病で 3 ヶ月間ほとんど出席する事が出来ませんでした。10 月頃からは出られるようになりましたが、今年になって長女と次男のところで、1 月と 3 月に孫が生まれ、嬉しいけど、今では毎日のように子守りに追われています。まだしばらくはクラブの皆様に迷惑をかけると思ひます。時間

を見つけ今年もいろんなクラブに行ってみたいと思ひています。

★三浦洋美…富士五湖ワイズも 15 周年 \ (◎o◎) /

それだけ私も年を重ねてしまったという事になります。まだまだ大丈夫と自分を奮い立たせながら今年度も自分に与えられた役割をステップアップしながら頑張っていこうと思ひます。それから、若い世代のワイズ加入も視野に入れて取り組んでいけたらと感じています。

★原 俊彦…昨年度は一年間に亘り例会を始め、毎月のように開かれたイベントや行事に積極的にご参加頂き、無事会長としての役目を終える事が出来たことに改めて感謝申しあげます。

今年度は例年の行事に加え、2 月に京都洛中クラブとの「DBC 締結式」という最大のイベントを控えていますので、その準備も含め皆さんには更なるご協力を頂く事になりますので宜しくお願ひ致します。今年も昨年同様、凡ゆる行事に夫婦共々笑顔で元気に参加できるよう願ひしています。

★後藤明久…昨年よりの自治会組長をして、自治会奉仕事業に忙しく、ワイズ事業への参加がなかなかできなく、心苦しく思ひております。あと半年 (年内) は忙しい状況ですが、富士五湖クラブの自主事業や 15 周年事業には、頑張っ行ってきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

★武藤五子…一年はとても早く過ぎてしまいました。

ワイズの一年の始まりは 7 月で富士山の山開きと重なります。子供の頃は 7 月になると、もうすぐ夏休みだと楽しみでした。

今は今年はどうな夏かな？暑さはどんなかな？と思うくらいです。今年のワイズは 15 周年で少し特別な 1 年になりそうです。微力ながら出来る事をごんばらせていただき有意義な 1 年にしたいと思ひます。今年もよろしくお願ひいたします。

★後藤昭子…今年主人が組長で地域の行事運営に関わって半年が過ぎました。7 月からはワイズが新年度となりあと半年は組長とワイズと重

なり多忙な日々になりそうですが心身ともに元  
気第一！で頑張ります。来年には15周年が控え

ていて京都に行けることが今から楽しみです。  
みんなで楽しいワイズ活動にしましょう！

## あれやこれや

富士山通信 第5号

望月 勉

2017年の夏山シーズンが7月1日から始まり、10日が経ちました。去年の夏は体調を崩し、40年間で初めて富士山八合目に登りませんでした。

今年山開きを迎え、驚いたことは外国人登山者の急増でした。去年も日本人団体が減少し、外国人の団体が増加していたことは聞いていましたが、今年はまるで浦島太郎の世界です。完全に日本人と外国人の比率が逆転し、7月1日、2日、3日、4日だけを見ると宿泊者は、日本人が20%、外国人が80%という比率です。3,4年前までは外国人というと90%以上が欧米の人たちでしたが、今年は完全にアジアが欧米を上回っています。特に中国人が急激に多くなり、欧米30%、東南アジア(インドネシア、マレーシア、タイ、シンガポール、インド)30%、中国本土、台湾、香港40%、という数字です。毎日10ヶ国以上の人たちが宿泊しています。

ベジタリアンも毎日10人以上います。大人気だったあんパンは外国人にはさっぱりです。

今になって英語か中国語を勉強しておけばよかったと思う毎日です。

## 《山梨 YMCA だより》

露木淳司

10月からYMCAは生まれ変わります。今、全国のYMCAは一丸となってブランド再生に取り組んでいます。YMCAが実現したい世の中の姿は、互いを認め合い、高めあう、「ポジティブネット」のある豊かな社会です。そして「みつかる」「つながる」「よくなる」…これがYMCAがそれぞれの地域社会に向けた新たに発信するブランドバリューとなります。6月17日、御殿場の東山荘において日本YMCA同盟協議会が行われました。その席上で、3年もの月日をかけて検討されてきた新しいYMCAブランドの象徴となるスローガンとロゴマークが発表されました。これによりオールジャパンYMCAは一つのブランドとしてまとめ、山梨のような小さなYMCAも全国規模のスケールメリットを生かした活動ができるようになります。共通のデザインの印刷物や看板、ユニフォームなどを用いて、10月1日から全国共通の活動が一斉に開始されます。もちろん外見だけでなく、事業内容や働くスタッフのありようも、共通の、高品質のものが求められています。YMCAならではのプログラム、安心感、信頼といったものが要求されてくるのです。不安や緊張は伴いますが、期待感も日に日に増してきます。この夏、既に「わいわい地球塾」に300名以上の参加申し込みがありました。そのうち約半数が新規会員です。山梨YMCAでは、万全の準備をして一足先にこの子供たちに、ブランドバリューをシェアしてYMCAファンとして定着してもらおう、と意気込んでおります。

これからの予定

7/7(金)	7月キックオフ例会	20時～ふれあいセンター
7/15(土)	あずさ部 ヤッホー評議会	松本駅前会館
7/22(土)	7月納涼例会	原別邸 バーベキュー
8/4(金)	8月第1例会	20時～ふれあいセンター
9/9(金)	9月第1例会	20時～ふれあいセンター
9/29(金)	9月第2例会	20時～ふれあいセンター
9/30(土)～10/1(日)	第15回富士山例会	富士山5合目「佐藤小屋」